

令和4年度 子どもの貧困対策に関する事業 事業報告

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

認定特定非営利活動法人とりで

◎事業の実施に関する事項（特定非営利活動に係る事業）とその成果

【定款の事業名】

子どもの貧困対策に関する事業

【事業内容】

(1)地域の小学生から高校生までの子どもを対象とし、放課後に学習支援、土曜日に食事の提供等を行う。

活動名	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の参加人数
とりで塾	火曜日 19:00~21:00 年間実施予定回数 44回	・梅ヶ丘自治会集会所 ・愛宕供用会館 ・白石集会所	職員2名 ボランティア 数名	延べ1,084人
とりで こども食堂	土曜日 10:00~14:00 年間実施予定回数 80回	・平田供用会館 ・愛宕小学校 ・今津ふれあいセンター ・白石第一集会所 ・ファミリーホームいちご ・立戸集会所	職員2名 ボランティア 数名	延べ2,524人
とりで モーニング	水曜日 7:00~8:00 年間実施回数 38回	・梅ヶ丘県営住宅自治会集会所 ・愛宕小学校 ・白石集会所	職員4名 ボランティア 数名	延べ937人
とりで こども宅食	月3回	・岩国市平田中学校区 周辺 ・岩国市川下中学校区	職員4名 ボランティア 数名	延べ配布家庭数 430件 延べ配布弁当数 1,173個

		周辺 ・大竹市大竹中学校区 周辺		
子育て相談	随時	・電話やメール ・各事業所 ・訪問等	職員 4 名	延べ相談数 426 件

(2) ・ひとり親家庭や生活保護世帯、就学援助受給世帯など特に支援が必要な子どもを対象とした学習支援を行う。

活動名	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の参加人数
みらい塾	月・水曜日 18:30~21:30 年間実施予定 回数 80 回以上	・平田供用会館 ・今津ふれあいセンター	職員 2 名 有償支援員 5 名 ボランティア数名	延べ 758 人

《所感》

昨年度に引き続き、今年度も新型コロナウイルスの影響を常に考えさせられながらの活動展開であった。振り返って見れば幸いにも活動の中での感染やクラスターの発生がなく、ひとまずの安堵と同時に、活動に尽力してくれた職員、ボランティアさんの協力や、利用した子ども達にも感染予防への意識に感謝したい。

小学生から中学生の利用が比較的多く、子どもたちが何を求め、何を楽しみに来てくれているのかを模索しながら活動を企画するよう心掛けた 1 年だった。子どもたちにとって「安心できる居場所」であるように今後も活動していきたい。また、利用者の一部には活動場所が遠い、親御さんが送迎できない等の理由で活動できない子が多くいた為、出来る範囲内で職員が送迎し活動に参加できるように工夫した。

来年度からはコロナ感染への対応が緩和され、会場での調理や、会場内での飲食の許可など子ども食堂本来の「みんなでおいしく食べる」ことへの実現が叶うかもしれない。また利用者も気軽に利用しやすくなりニーズはさらに上がるのではないだろうか。ニーズに応えられるよう来年度も精一杯努めたい。